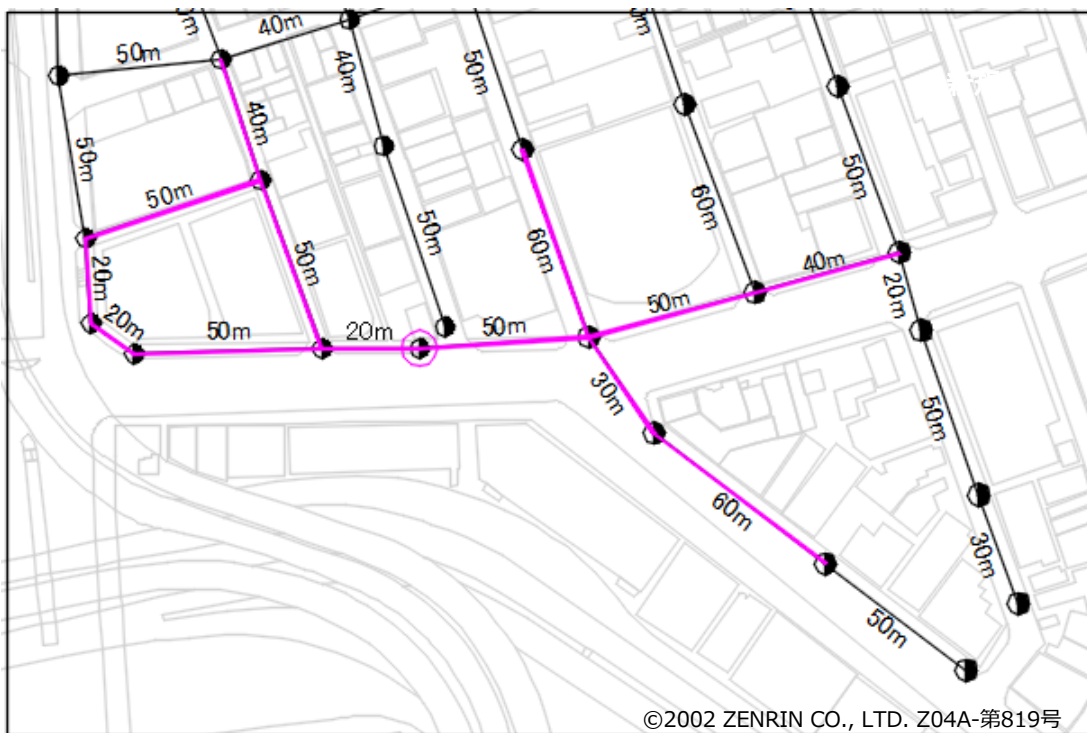


OPT Fiber Works® 2025

光作図補助機能

【ドロップケーブル範囲の表示】

線路図上で柱を選択すると、その柱から指定距離(m)以内のメッセンを強調表示します。

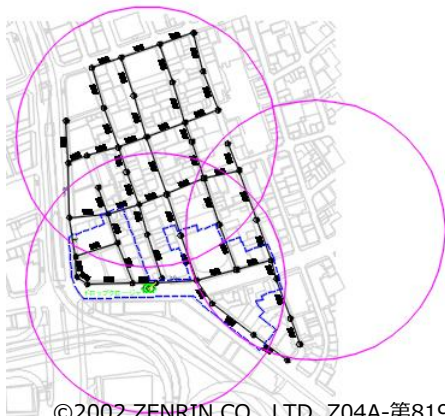


こんなときご利用ください



■従来のドロップクロージャからONUまでの引込線長 ⇒ 指定距離の検討方法

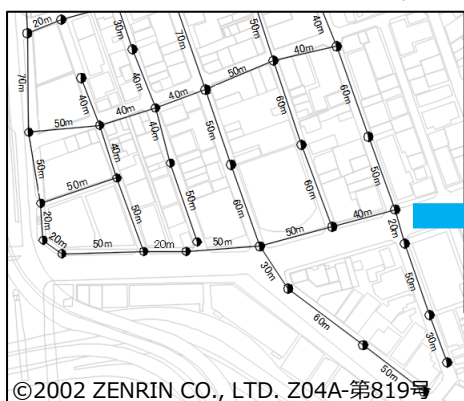
- ・電卓でスパン長を足し算 ⇒ 時間がかかる。手作業による足し算ミスがおこる。
- ・クロージャ予定位置に半径150mの円を配置。
⇒メッセンの状況によっては、基準距離を超えることも考えられる。
円が重なると、ドロップクロージャでカバーする範囲が分かりにくくなる。



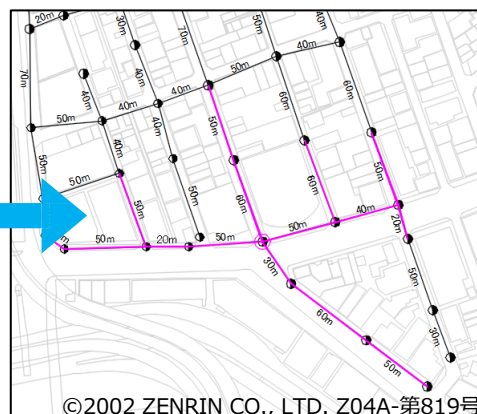
©2002 ZENRIN CO., LTD. Z04A-第819号

■Ver2024

- ・柱をクリックするだけで指定距離の範囲を表示。



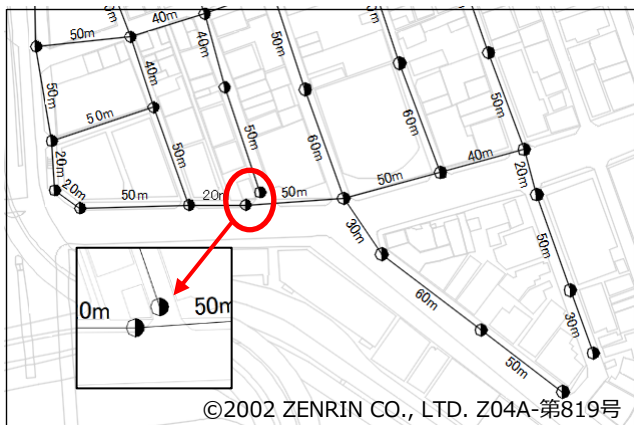
©2002 ZENRIN CO., LTD. Z04A-第819号



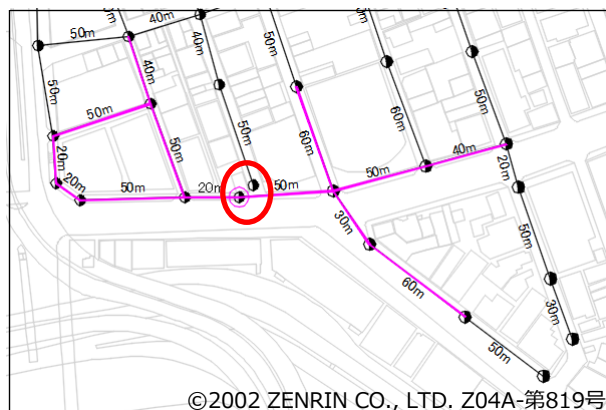
©2002 ZENRIN CO., LTD. Z04A-第819号

■メッセンのつながりを正確に把握できる。(視認性向上のメリット)

- ・一見するとメッセンが繋がっていると誤判断。
- ・強調表示でメッセンの繋がりを確認



©2002 ZENRIN CO., LTD. Z04A-第819号



©2002 ZENRIN CO., LTD. Z04A-第819号

■その他

ドロップクロージャの位置選定については引込線長以外に、戸数や世帯数のカウントも検討材料となります。
こちらはHFC/OPTの従来機能である「エリアカウント」がお役に立てばと思います。

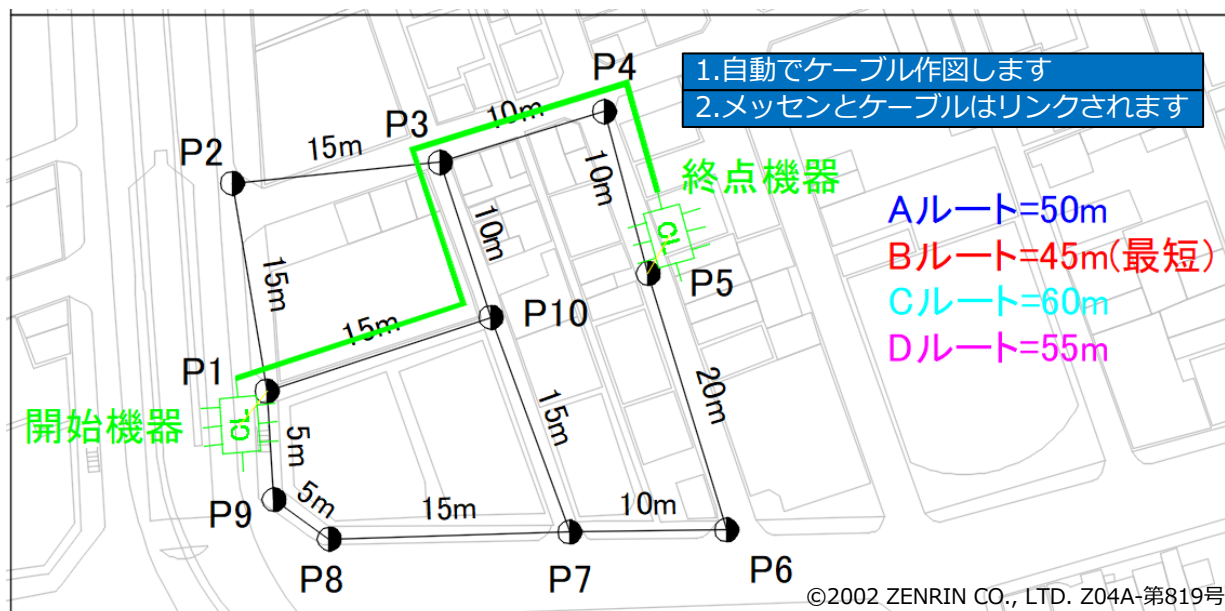
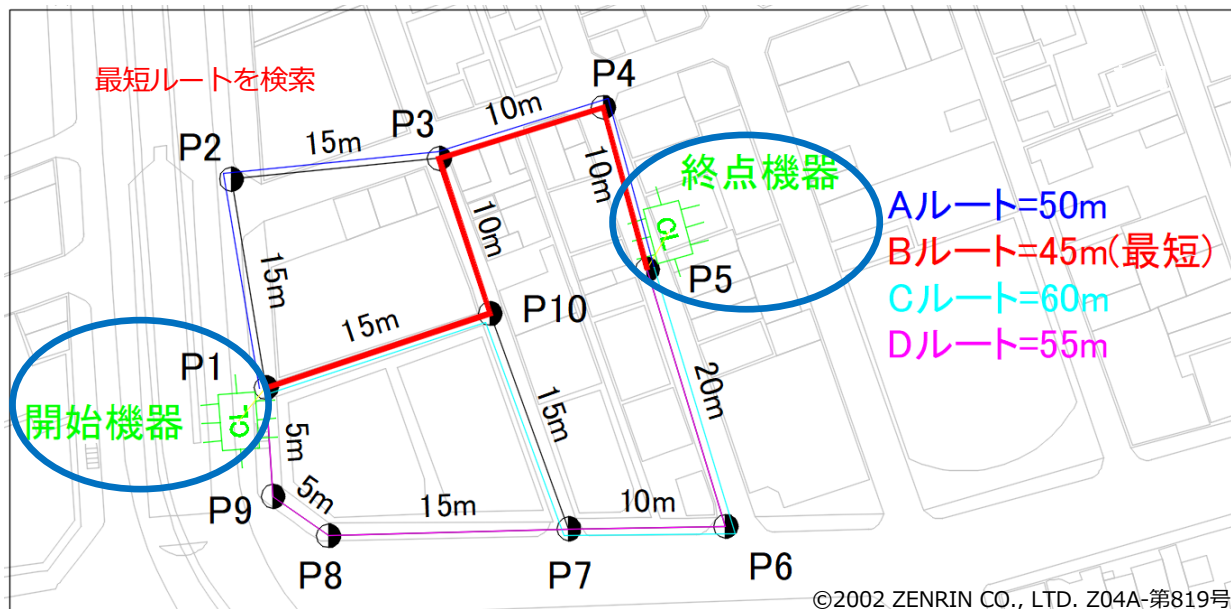
■注意点

- ・この機能は、メッセン-スパンのリンク情報が正常であると精度があがります。
- ・このコマンド実行前に「ストランドとルートチェック」で柱、メッセン、スパンにエラーがないか確認します。
- ・Ver2022以降の「ストランド再構築」は、画面に表示されているスパン長をメッセンの拡張データとして更新します。

光ケーブル作図(最短ルート自動作図)

【光ケーブルの最短ルート自動作図による作業効率の向上】

線路図上で開始機器と終点機器を選択すると、スパン長合計の最短経路を検索し、そのルート上に光ケーブルを作図します。



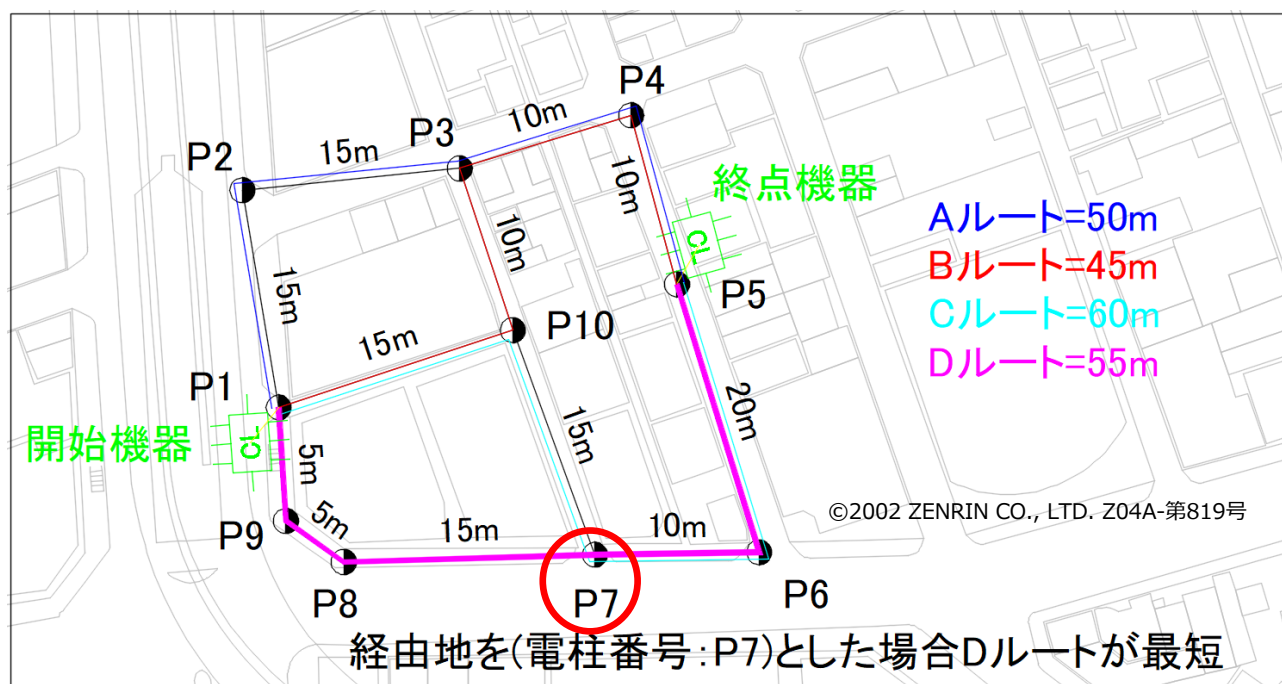
(注意点)

この機能は、メッセン-スパンのリンク情報が正常である必要があります。

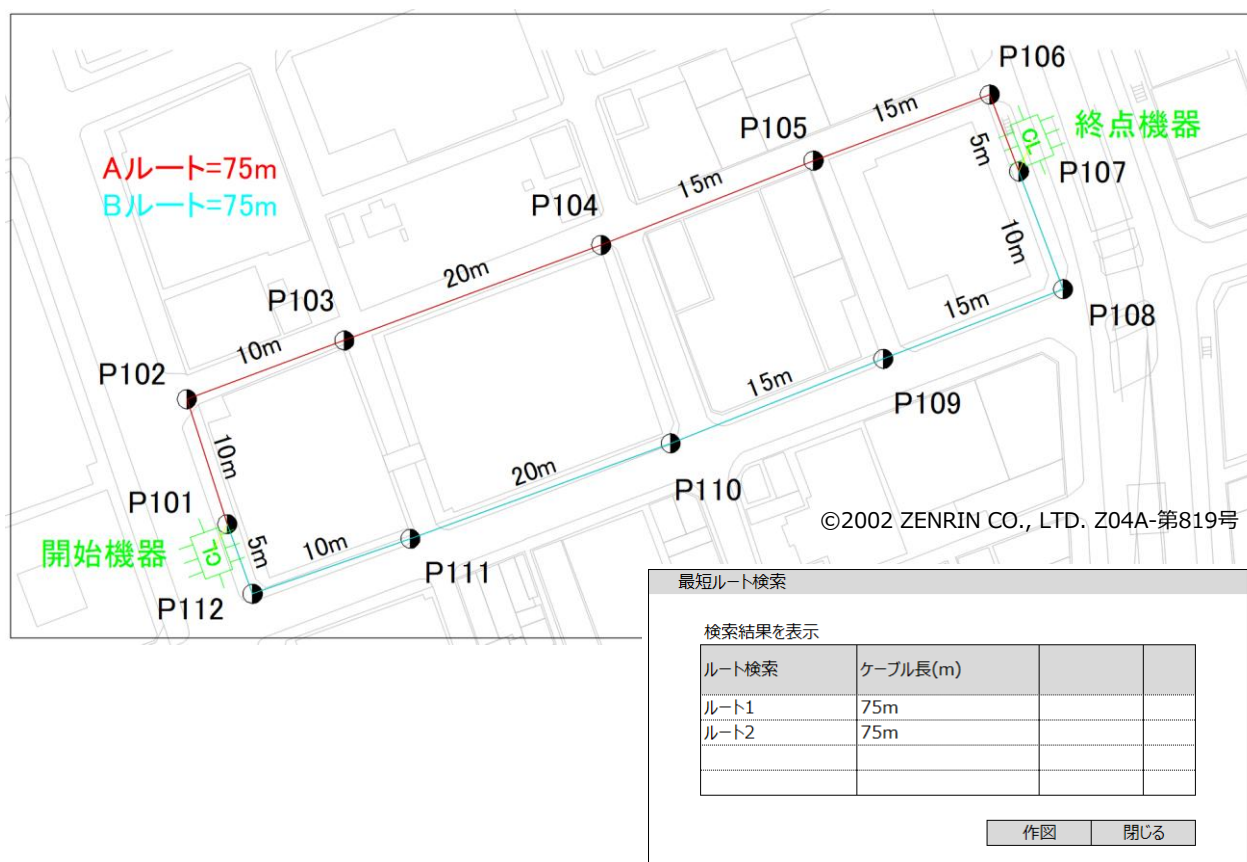
このコマンド実行前に「ストランドとルートチェック」で柱、メッセン、スパンにエラーがないか確認します。

光ケーブルの自動作図後、細かな調整は手動でお願いいたします。

経由地を指定することも可能です。（経由地は、複数指定可能）



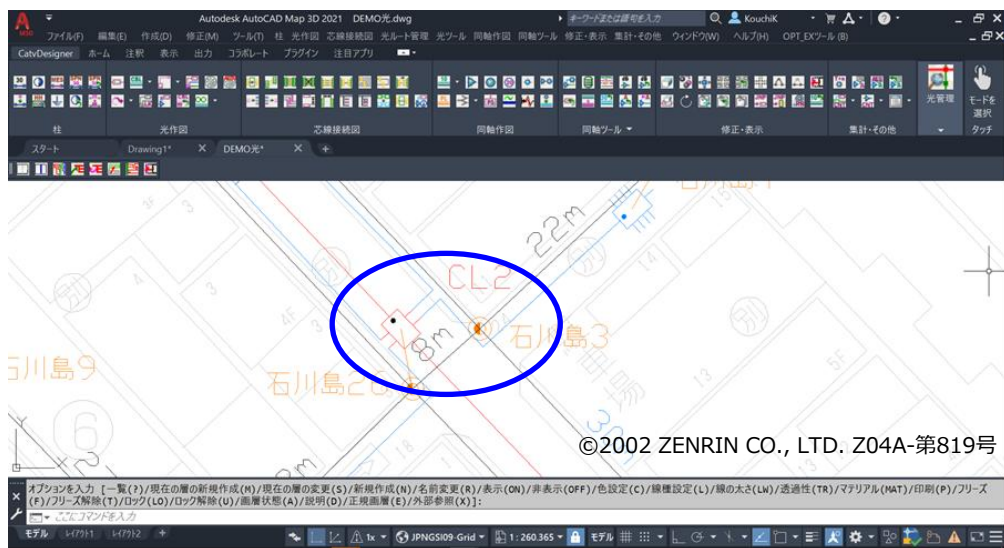
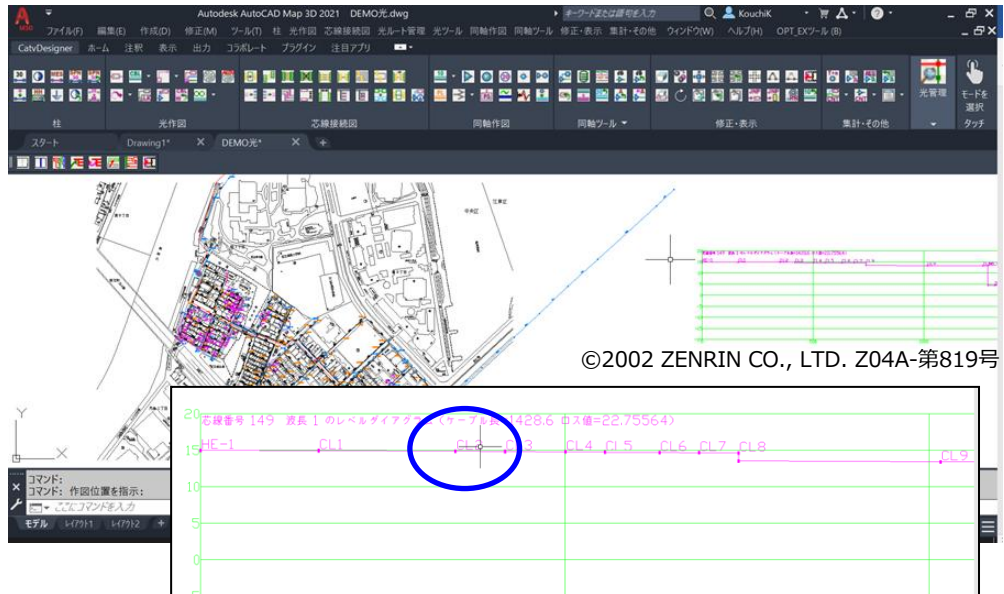
最短距離が複数ルートある場合、リストから選択したルートの光ケーブルの作図を行います。



レベルダイアグラム機能の向上

【レベルダイアグラムの利便性向上】

光レベルダイアグラムの機器番号を選択すると、線路図上の機器へズーム（ジャンプ）します。
また、線路図上の機器番号から光レベルダイアグラムの機器番号へもズームが可能です。



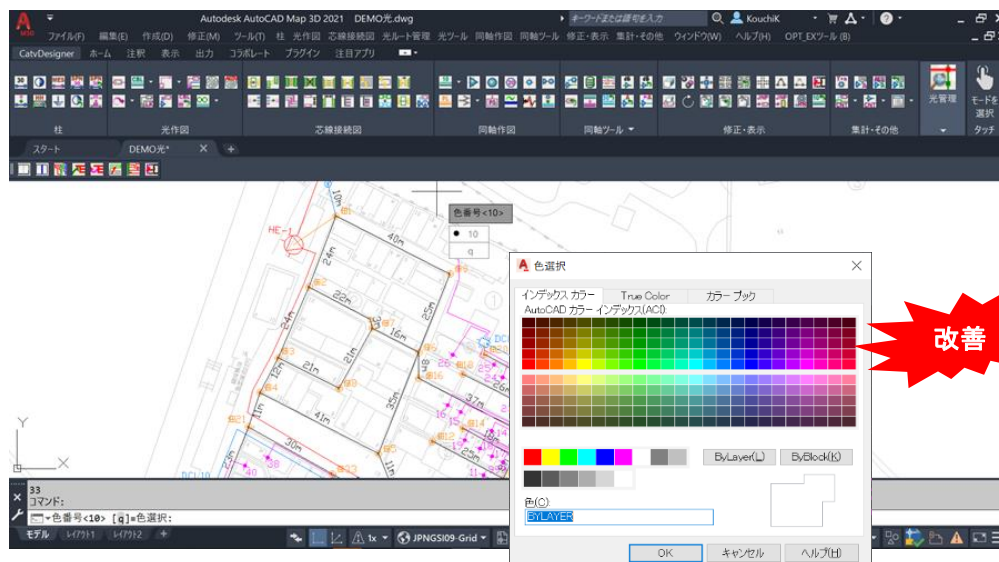
（注意点）

この機能は、バージョン2021以降で新規に作成した光レベルダイアグラムに対して有効な機能となります。
2021以前のバージョンで作図した光レベルダイアグラムには動作いたしませんのでご注意ください。

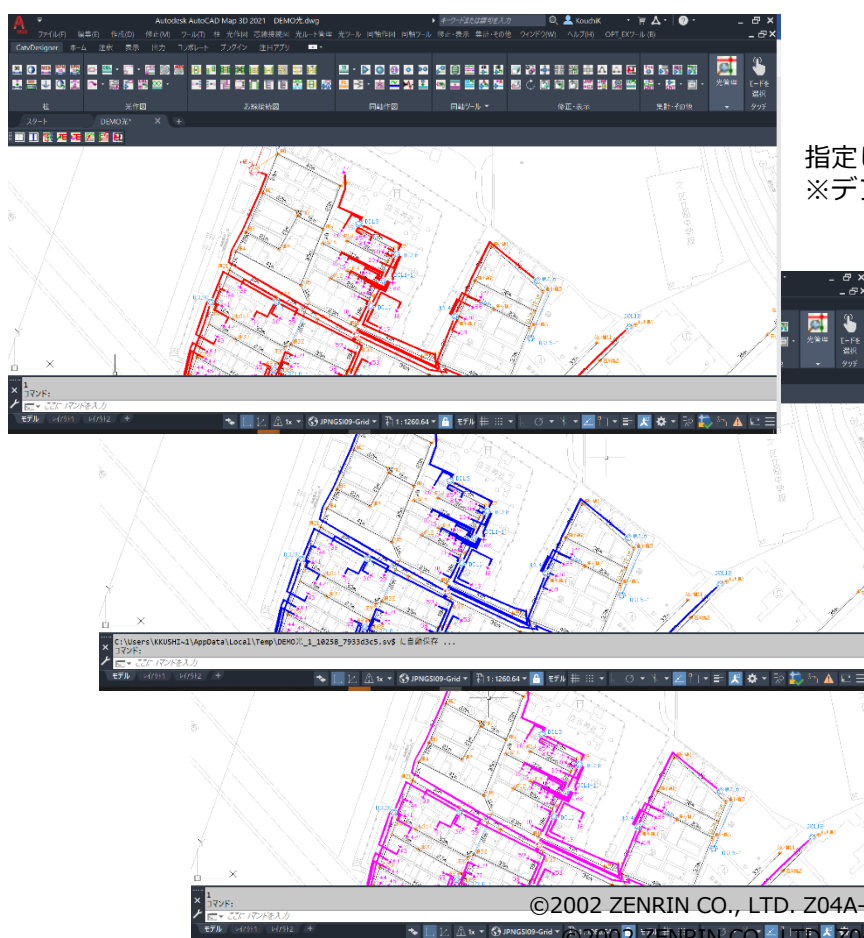
ルート表示の視認性向上

【自由な色設定による線路図のルート表示】

ルート表示、行先検索などからルート表示する際、強調表示する色をコマンド実行時に毎回、色指定できます。



©2002 ZENRIN CO., LTD. Z04A-第819号



指定した色で強調表示を行います。
※デフォルトは赤になります。

©2002 ZENRIN CO., LTD. Z04A-第819号

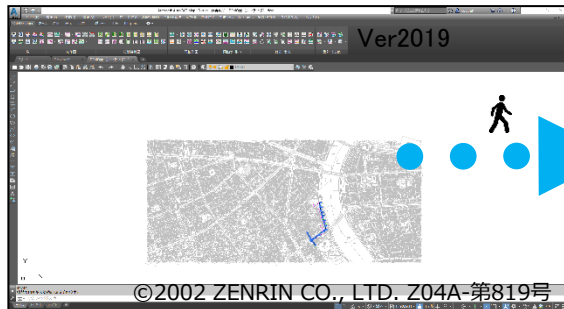
©2002 ZENRIN CO., LTD. Z04A-第819号

チェック作業の効率化

【高速化されたチェック機能】

ストランドやルート図のチェック機能が高速化され、エラー内容を種別ごとに集計することができます。以前のバージョンと比べ処理時間が1/2程でチェック処理が完了します。（当社比）また、エラー種別ごとに図面上にエラーサークルが描画され、それらのエラー該当数が詳細画面に表示されます。

Ver2019までのバージョン



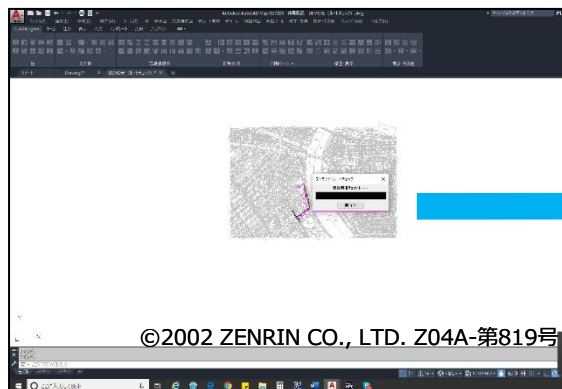
ストランドとルートエラー一覧

図面の名称: DEMO光(ルートチェック).dwg

No.	ハ.	画層	種別	シンボル	名称	内容	自動
271	MESSEN	メッセン				柱とメッセンが正しく接続されていません。	対象
289	KAN	幹線	CL_DCL8	DC11		機器のIDが正しくありません。	対象
2A2	KAN	幹線	CL_DMY	DMY100		機器のIDが正しくありません。	対象
5S2	DROP	ケーブル				接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
5S3	DROP	ケーブル				接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
51F	DROP	ケーブル				接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
51Z	DROP	ケーブル				接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
4F8	DROP	ケーブル				接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
4E8	DROP	ケーブル				接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
4D0	DROP	ケーブル				接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
4B7	DROP	ケーブル				接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
31E	KAN	ケーブル				接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
2E8	KAN	ケーブル				接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象

自動修正 更新 閉じる

Ver2020以降のバージョン



約1/2の時間で
チェックが完了します

ストランドとルートエラー一覧

図面の名称: DEMO光(ルートチェック).dwg

No.	ハ.	画層	種別	シンボル	名称	内容	自動
1	271	MESSEN	メッセン			柱とメッセンが正しく接続されていません。	対象
2	289	KAN	幹線	CL_DCL8	DC11	機器のIDが正しくありません。	対象
3	2A2	KAN	幹線	CL_DMY	DMY100	機器のIDが正しくありません。	対象
4	5S2	DROP	ケーブル			接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
5	5S3	DROP	ケーブル			接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
6	51F	DROP	ケーブル			接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
7	51Z	DROP	ケーブル			接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
8	4F8	DROP	ケーブル			接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
9	4E8	DROP	ケーブル			接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
10	4D0	DROP	ケーブル			接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
11	4B7	DROP	ケーブル			接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
12	31E	KAN	ケーブル			接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象
13	2E8	KAN	ケーブル			接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	対象

エラー件数: 13件

詳細 + 自動修正 更新 閉じる

ストランドとルートエラー一覧

図面の名称: DEMO光(ルートチェック).dwg

No.	エラー内容	画層	色	件数
1	柱とメッセンが正しく接続されていません。	OPTERRR_PN	赤(1)	1
2	メッセンが正しく接続されていません。	OPTERRR_SM	黄(2)	0
3	メッセンが正しく接続されていません。	OPTERRR_MS	緑(3)	0
4	機器のIDが正しくありません。	OPTERRR_ID	青(4)	2
5	接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	OPTERRR_CBL	赤(5)	0
6	接続(内回位置)に問題のあるケーブルです。	OPTERRR_CBL	赤(5)	0
7	芯線の数が正しくありません。	OPTERRR_BLK	紫(6)	0
8	芯線の数が正しくありません。	OPTERRR_PN	白(7)	0
9	芯線の数が正しくありません。	OPTERRR_MH	灰(8)	0
10	芯線の数が正しくありません。	OPTERRR_SH	灰(9)	0
11	芯線の数が正しくありません。	OPTERRR_ID	青(10)	0
12	芯線の数が正しくありません。	OPTERRR_ID	青(10)	0
13	芯線の数が正しくありません。	OPTERRR_ID	青(10)	0

エラー件数: 13件

エラーの種別ごとに数量を表示します。

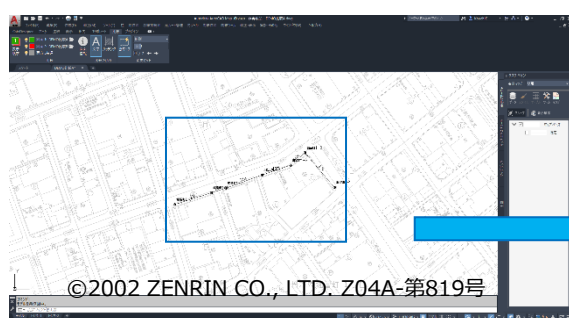
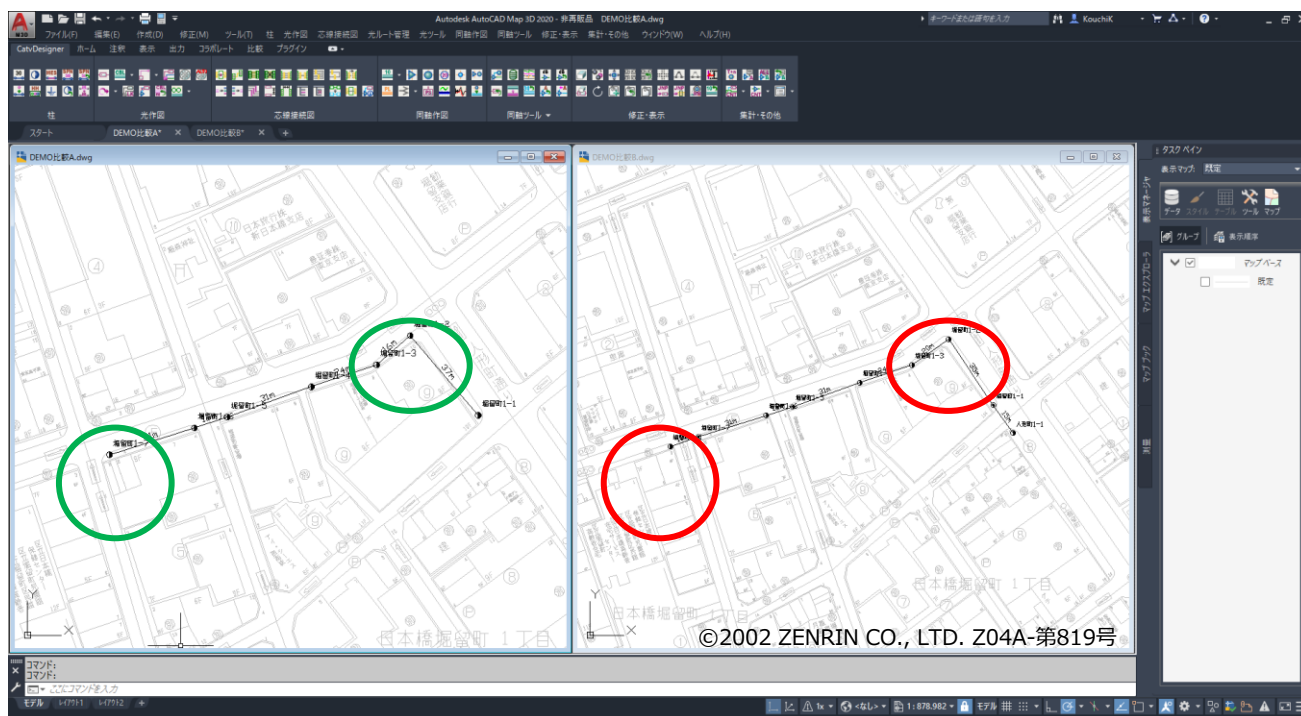
図面修正の効率化

【強化された図面比較機能】

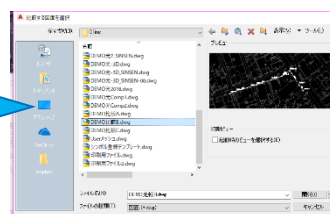
異なる図面間の差異を検索し、図面に取り込むことができます。

HFCからFTTHへの移行やデータの維持を行っていく際、2つの異なる図面間の差異を自動的に判別し、該当箇所の位置、内容を図面上に表現することができます。

また、判別した差異を取込むことができ、図面修正の負荷を大きく下げることができます。



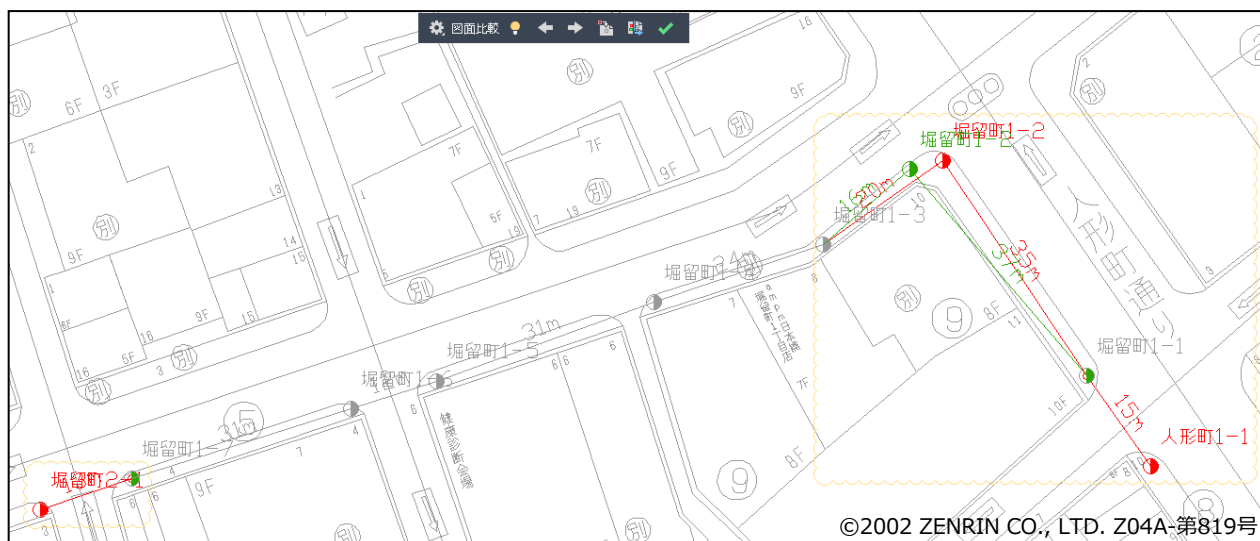
比較元の図面に対し、比較したい図面を選択します。



比較結果が画面上に表示されます。

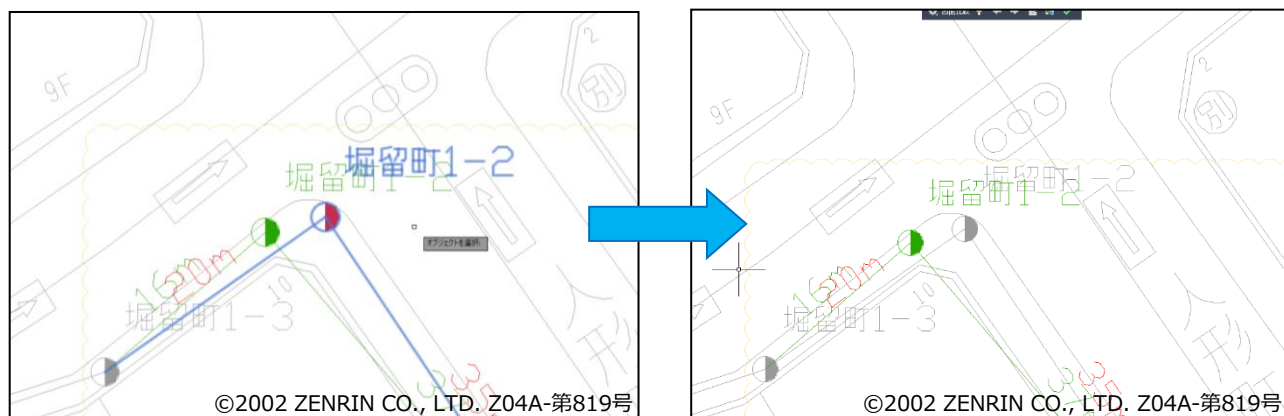
検索箇所を雲マーク（矩形orポリゴン）で表現します。枠のサイズも変更可能です。

また、複数の相違点にジャンプすることができるので、手動で探す必要がありません。



比較した結果、1枚の図面に比較結果をまとめる（取り込む）ことができます。

これにより、複数の図面にわたる修正作業の負荷を下げ、効率の良い設計作業を行えます。

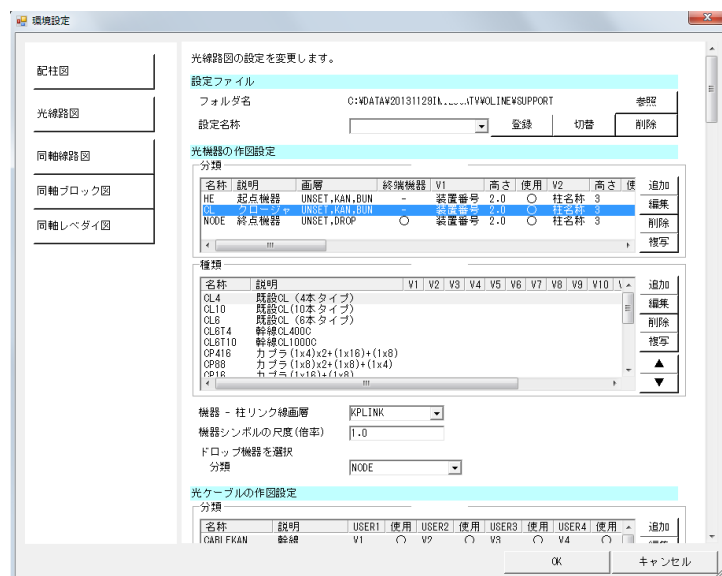
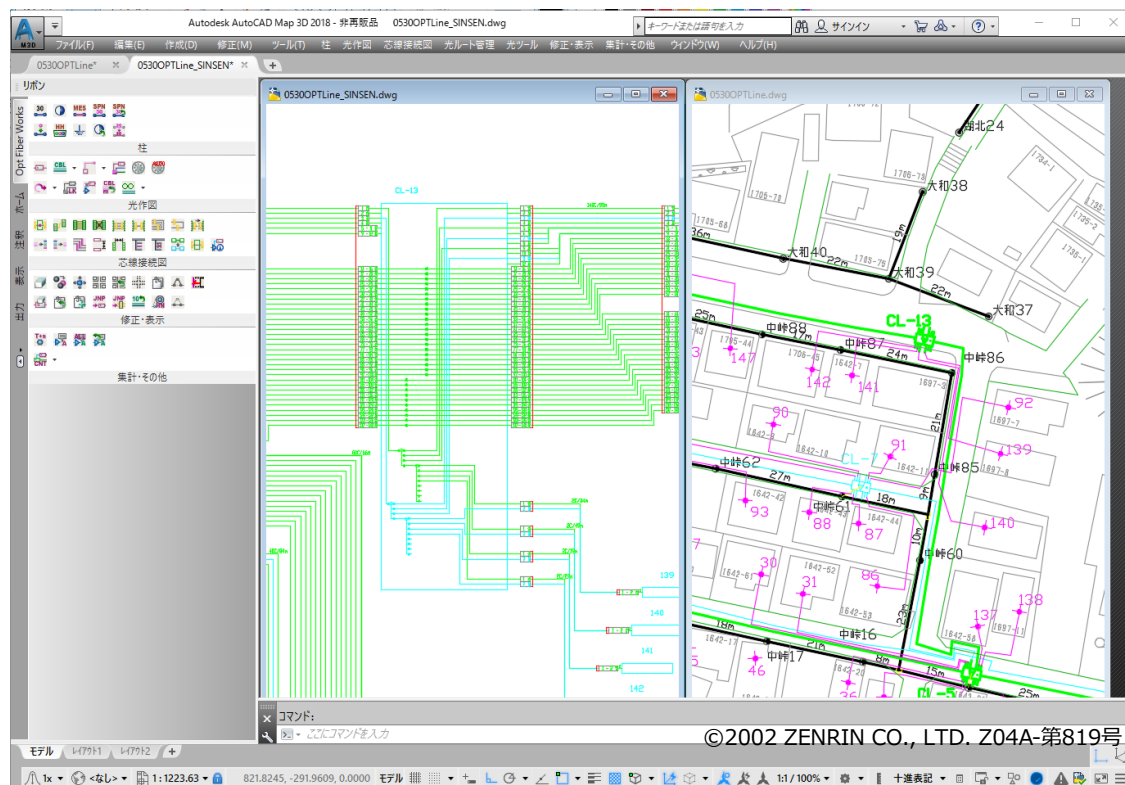


比較結果を取込んだ結果、2つの図面に同じ図形オブジェクトが存在することになるため、グレー表記に切り替わります。

データ運用の効率化

【マルチドキュメント機能】

環境設定の異なるデータを複数開いても、それぞれのデータで設定された機器・ケーブル設定が正常に反映され効率的なデータ編集が可能です。



環境設定機能は、それぞれに開いたデータのプロジェクトがロードされます。

アカウント管理

【ユーザー管理機能】

アカウント管理ではログインユーザー名を登録し、図面ファイルの保存・印刷の権限の有無を設定できます。

The screenshot displays the 'アカウント管理' (Account Management) application. At the top left is a 'ログイン' (Login) window with fields for 'ユーザー名' (Username) and 'パスワード' (Password). The main window, titled 'アカウント管理', contains a table of users and an '編集' (Edit) dialog box.

	ユーザー名	部署名	名前	図面更新	図面印刷
	Administrator	システム管理	デフォルト管理者	許可する	許可する
	tbec111	JKB	ユーザー	許可しない	許可しない
	tbec222	JKB管理者	Default	許可する	許可する
	tbec9919	JKB	Koji Kuroki	許可する	許可する
	toyobo111	JKB	JKB管理者	許可する	許可する
	toyobo222	JKB	JKBユーザー	許可しない	許可しない

The '編集' (Edit) dialog box for user 'tbec9919' shows the following details:

- ユーザー名: tbec9919
- 部署名(任意): 50桁以内 (JKB)
- 名前(任意): 50桁以内 (Koji Kuroki)
- アクセス権限(図面ファイル):
 - ☒ 図面更新を許可
 - ☒ 図面印刷を許可
 - ☐ 無効
 - ☐ 初期パスワード
 - ☒ 管理者権限

データの閲覧および管理機能を中心運用されるユーザーはデータの上書き保存による消失などを未然に防ぐことが可能。

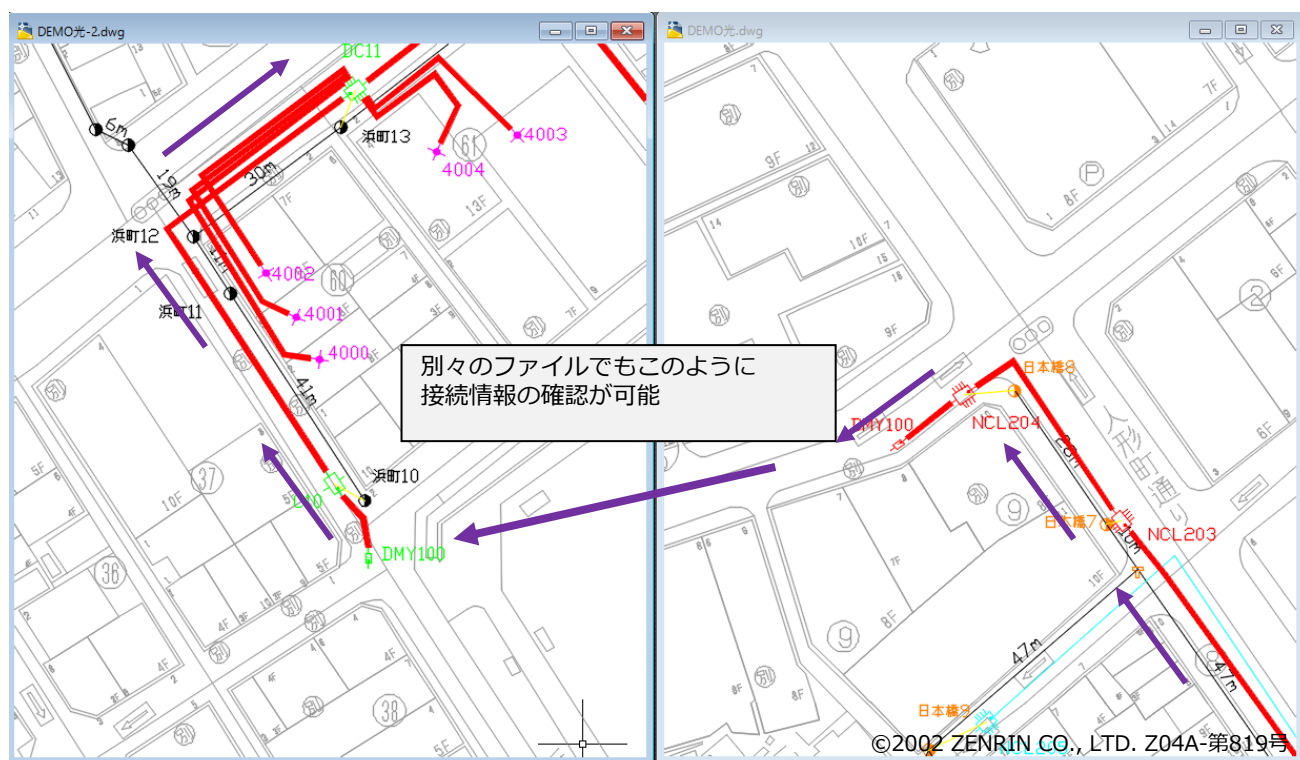
光機能～多様な芯線管理1

【光図面の統合機能】

異なる光図面ファイルを1つの設計データのように操作することが可能。

光幹線のルート検索を異なるファイル間で行うことができ、広域エリアの設計をすばやく行うことができます。

さらに、光管理機能のルート表示や行先検索などで接続情報の詳細が確認できます。



画層、シンボル名などは同じ環境設定が必要です。
また、同一のフォルダ内に光データを置いてください。

光機能～多様な芯線管理2

【データベース出力】

処理速度が現在の1/10程度に改善されます。（弊社環境動作検証による）



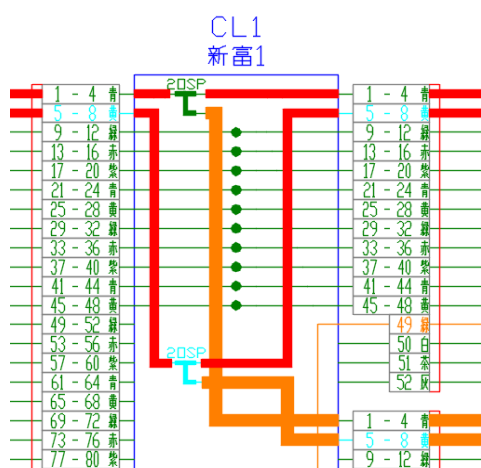
OPT2020以降ではさらに機器内結線図の処理スピードをUP
また、機器内結線図のみのデータベース出力機能を追加
多様な芯線管理に対応
(既存の機器内結線図の変更の場合不要)

※PCの性能、データ量によりパフォーマンスは増減します。

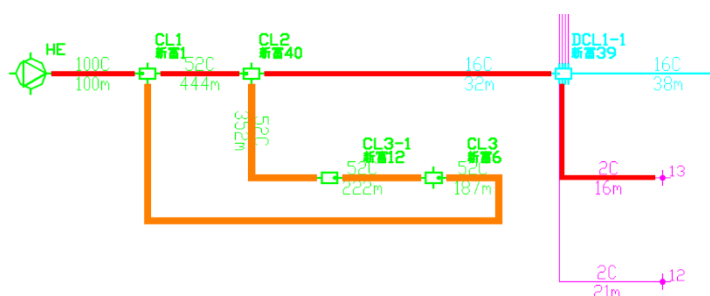
【光ルート多重化対応】

多重化（冗長化）ルートに対応可能なシンボルを搭載し、接続情報の迅速な管理が可能。

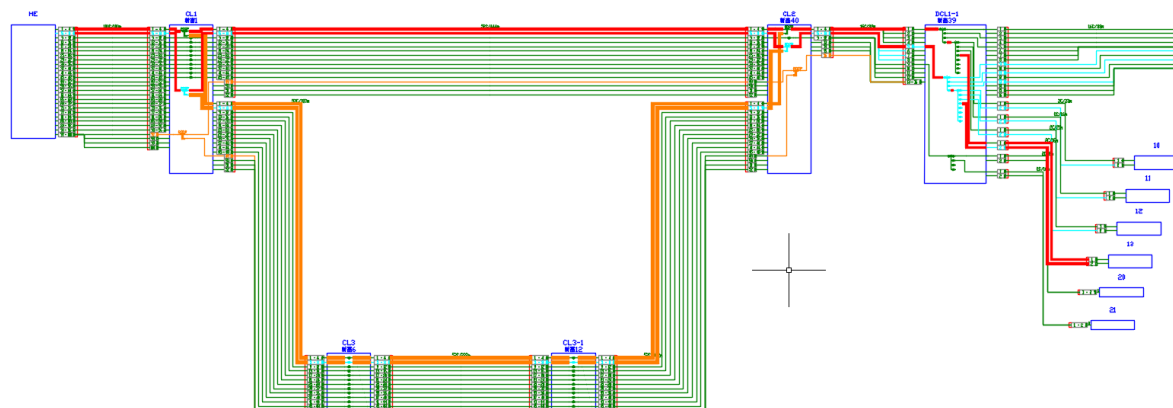
①機器内結線図例



②光ブロックでの多重化表現



③芯線接続展開図での多重化表現



配柱図 作成

配柱図 設計

配柱図修正

メッセン簡易カウント

柱のエクスポート

◆ 配柱図作成

- ・柱入力時の自動計測、調査結果の入力も可能。
- ・柱の種類、標識名、共架の可否等の属性入力。
- ・柱、スパン、メッセンの連続入力。
- ・座標値等の柱情報ファイルから柱を自動作図。

◆ 配柱図修正

- ・柱を割入後、自動で距離を算出し入力。
- ・メッセン長、スパン値の修正。
- ・柱の置き換え。
- ・柱移動後、スパン値の自動更新。

◆ メッセン簡易カウント

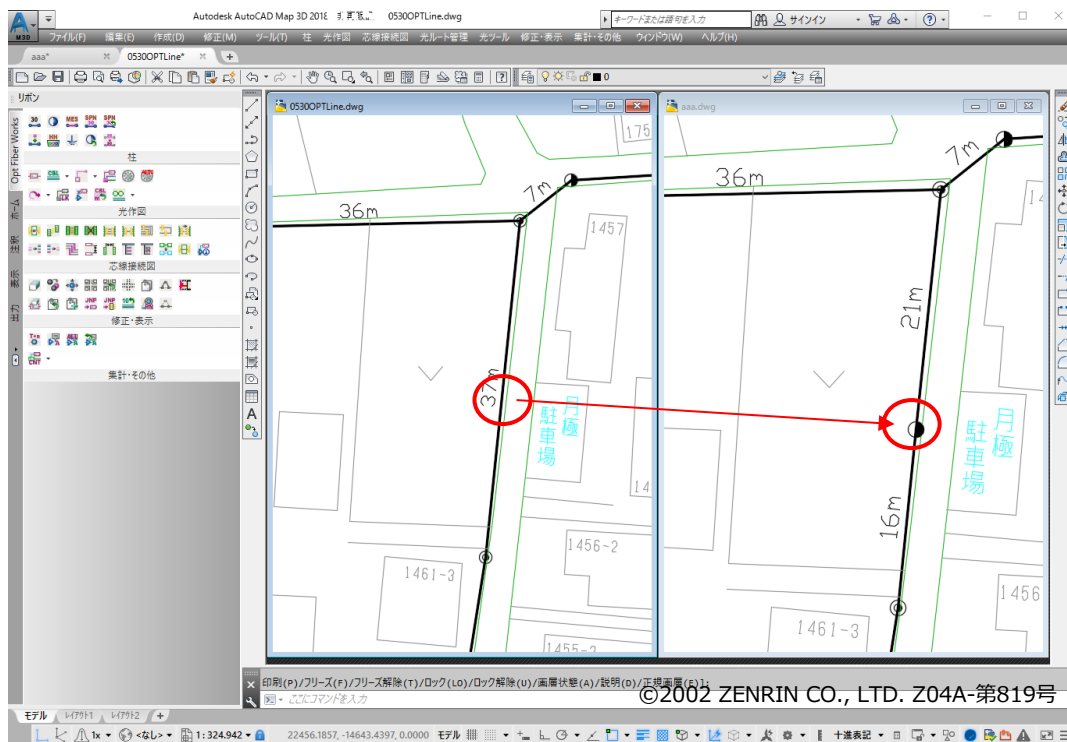
- ・メッセンを指示し距離を測ることで、機器挿入配置など設計をサポート。

◆ 柱のエクスポート

- ・配柱図、線路図との整合性を保つ。

■ 柱割入

スパン数字が自動的に分割表示



光ルート図 作成

光 設計

余長入力

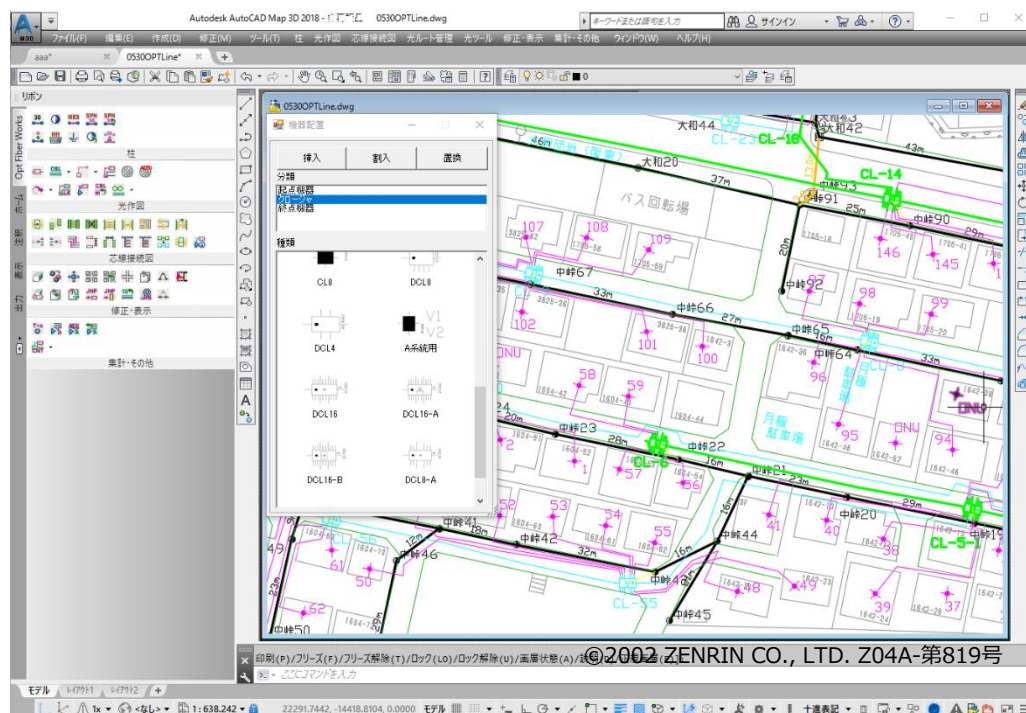
◆ 光設計

- ・クロージャなどの機器は自由な形状を登録し、入力可能。
- ・スパン指示によるケーブル長、自動認識。
- ・スパン指示なしのケーブル実長認識。
- ・ケーブル種類・芯数・属性などの情報を定義。
- ・機器の割り入れ、ケーブル長自動測定。

◆ 余長入力

- ・余長シンボルを配置しケーブル長を登録。
- ・余長箇所一覧表示から光ルート図上で確認可能。
- ・実長・余長情報は光ケーブル長集計に反映。
- ・登録した余長距離の編集が可能。

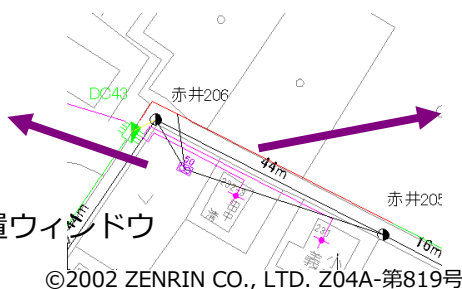
■ FTTH 機器シンボル 一覧例



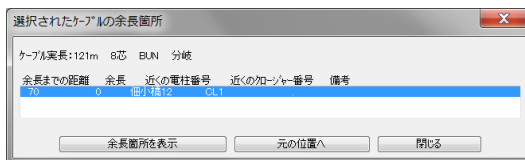
■ 余長入力・検索機能



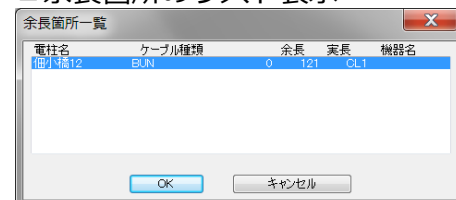
■ 余長シンボルの配置ウィンドウ



■ ケーブルを選択し余長箇所の確認



■ 余長箇所のリスト表示



ブロック図作図

芯数割当

芯数自動割当

レベルダイアグラム

◆ ブロック図

- ・線路図またはブロック図からの自動展開。
- (ループ・スター型対応)

◆ 芯数割当

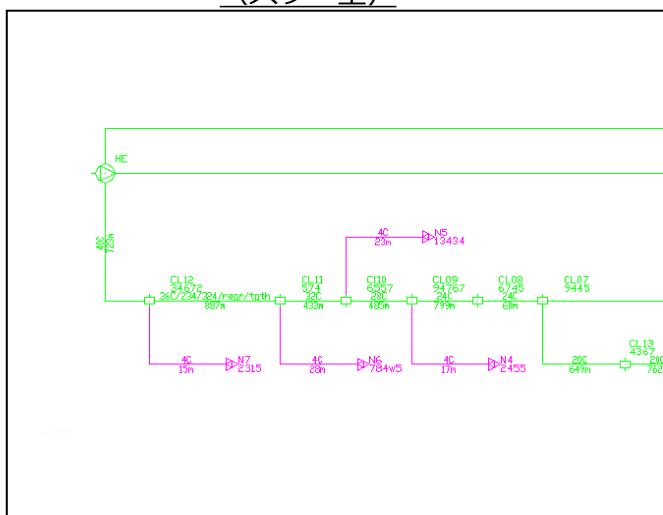
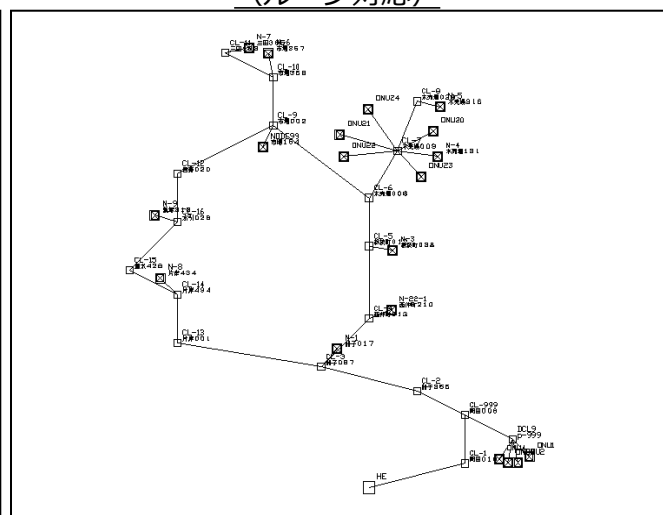
- ・芯数入力、線路図への自動反映。

◆ 芯数自動割当

- ・末端ケーブルから自動計算。

◆ レベルダイアグラム

- ・接続情報リストから自動作図

■ ブロック図 左から右へのスター型応用
(スター型)■ ブロック図 ルート図イメージ型展開
(ループ対応)

■ 芯数 入力メニュータブ

芯数割当(初期)

光ケーブル

単芯
2芯
4芯
8芯
12芯
16芯
20芯
24芯

OK キャンセル

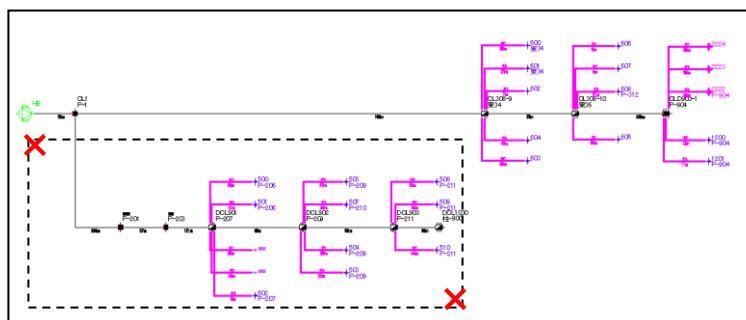
■ 芯数修正メニュータブ

芯数割当(変更)

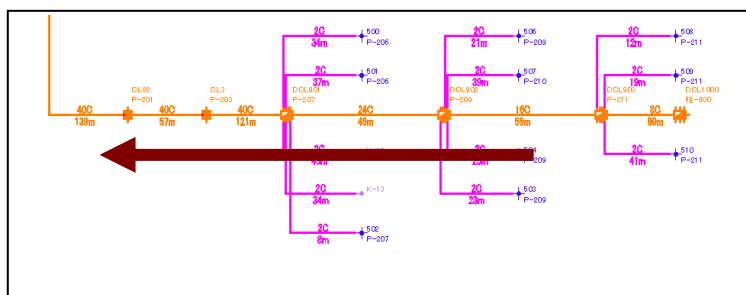
分類/種類
幹線 120芯

削除 追加 OK キャンセル

■ 芯数自動割付



ドロップケーブルのみ芯数が割り付けられた状態で任意の範囲を選択。
上流方向に芯数を加算しケーブルに自動割付。

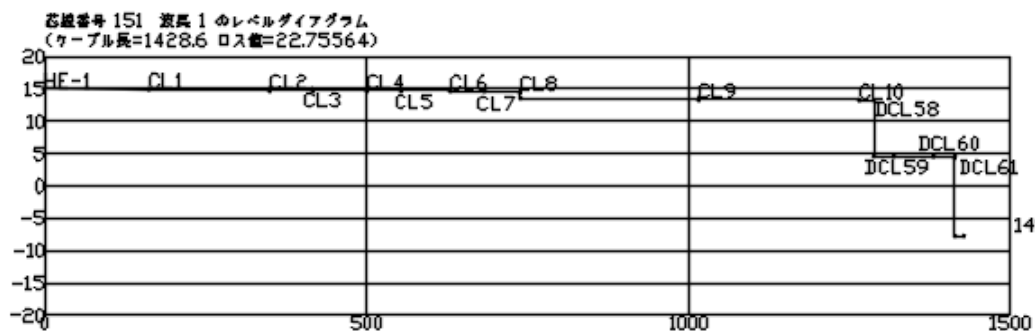


上流方向に芯数を加算しケーブルに自動割付。

■ レベルダイアグラム

接続詳細リストより任意の機器を選択

No	分類	機器	芯線番号	行先機器	芯線番号	画層	属性値1	電柱名	ケーブル	SIN_SPT	SIN_CNC	CP_CP1	CP_CP18L	ロス値(μ)
134	●	HE-1	151	CL7	3	KAN	CL7	月島32	684.1	5	0	0	0	0.330440
135	●	HE-1	151	CL8	3	KAN	CL8	月島52	788.6	6	0	0	0	0.372240
136	●	HE-1	151	CL9	3	KAN	CL9	月島西501	1015.6	6	1	0	0	1.583040
137	●	HE-1	151	CL10	3	KAN	CL10	月島西519	1265.6	7	1	0	0	1.703040
138	●	HE-1	151	DCL58	7	BUN	DCL58	月島西520	1288.6	8	1	0	0	1.727640
139	●	HE-1	151	DCL59	2	BUN	DCL59	月島西521	1318.6	8	1	1	0	10.433640
140	●	HE-1	151	134	2	DROP	134		1337.6	8	1	1	1	22.737440
141	●	HE-1	151	135	2	DROP	135		1326.6	8	1	1	1	22.735240
142	●	HE-1	151	136	2	DROP	136		1331.6	8	1	1	1	22.736240
143	●	HE-1	151	137	2	DROP	137		1333.6	8	1	1	1	22.736640
144	●	HE-1	151	DCL58	11	BUN	DCL58	月島西520	1288.6	8	1	0	0	1.727640
145	●	HE-1	151	DCL59	11	BUN	DCL59	月島西521	1318.6	8	1	1	0	10.433640
146	●	HE-1	151	DCL60	2	BUN	DCL60	月島西523	1381.6	8	1	1	0	10.445240
147	●	HE-1	151	138	2	DROP	138		1387.6	8	1	1	1	22.749440
148	●	HE-1	151	139	2	DROP	139		1386.6	8	1	1	1	22.747240
149	●	HE-1	151	140	2	DROP	140		1402.6	8	1	1	1	22.750440
150	●	HE-1	151	DCL58	15	BUN	DCL58	月島西520	1288.6	8	1	0	0	1.727640
151	●	HE-1	151	DCL59	15	BUN	DCL59	月島西521	1318.6	8	1	1	0	10.433640
152	●	HE-1	151	DCL60	15	BUN	DCL60	月島西523	1381.6	8	1	1	0	10.446240
153	●	HE-1	151	DCL61	2	BUN	DCL61	月島西524	1413.6	8	1	1	0	10.452640
154	●	HE-1	151	141	2	DROP	141		1425.6	8	1	1	1	22.755040
155	●	HE-1	151	142	2	DROP	142		1415.6	8	1	1	1	22.753040
156	●	HE-1	151	143	2	DROP	143		1423.6	8	1	1	1	22.754640
157	●	HE-1	151	144	2	DROP	144		1420.6	8	1	1	1	22.754040
158	●	HE-1	151	145	2	DROP	145		1420.6	8	1	1	1	22.755040
159	●	HE-1	151	DCL58	2	BUN	DCL58	月島西520	1288.6	8	1	1	0	10.427640
160	●	HE-1	151	130	2	DROP	130		1298.6	8	1	1	0	22.729640
161	●	HE-1	151	131	2	DROP	131		1311.6	8	1	1	0	22.732240
162	●	HE-1	151	132	2	DROP	132		1305.6	8	1	1	0	22.731040
163	●	HE-1	151	133	2	DROP	133		1329.6	8	1	1	0	22.735840



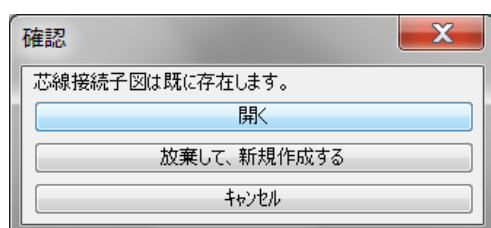
芯線接続図 作成

芯線接続子図作成

線番表

芯線接続図作成

■ 芯線接続図 子図作成



◆ 芯線接続図 子図作成

- ・ クロージャ内接続情報を作図。
- ・ 融着・コネクタ・カプラ・スルーなど多種の接続が可能。
- ・ 接続点の自由編集が可能。
(上下・左右への移動・伸ばし)
- ・ テープ・単芯 変更が可能。
- ・ 芯画層、芯色表示・変更が可能。
- ・ 芯をまとめて表示する、マージ機能。

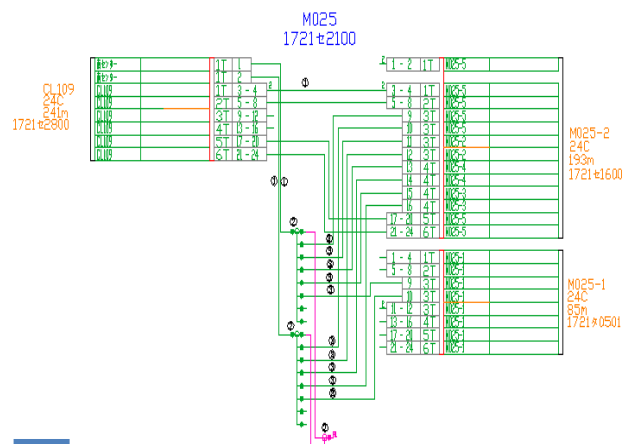
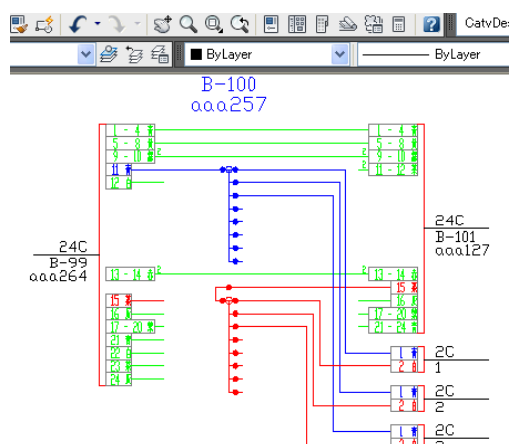
◆ 線番表

- ・ 線番表自動作成機能により芯線接続先情報を記入。

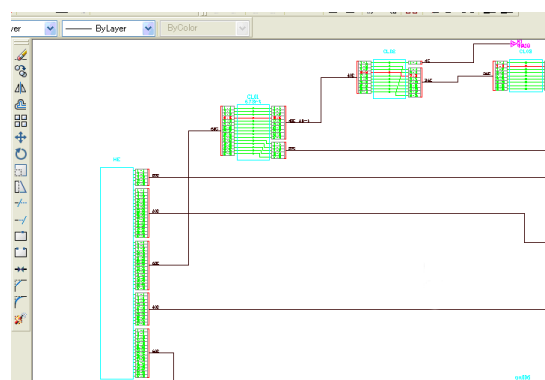
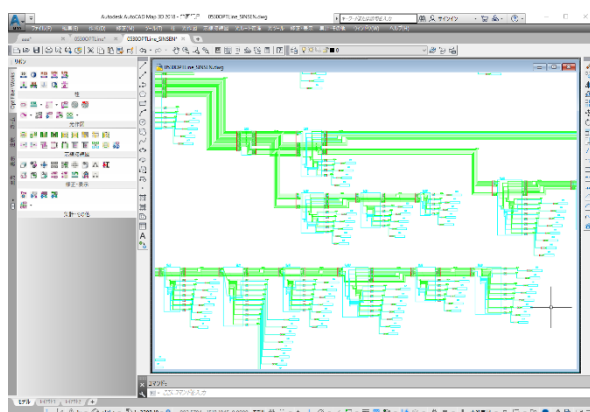
◆ 芯線接続図

- ・ 芯線接続図、自動展開機能。

■ 線番表作成



■ 芯線接続図作成



チェック・修正機能

機器・ケーブル接続チェック

リンクチェック

レベル表示

機器削除・移動・複写

機器・ケーブル変更

ブロダイ⇔線路図ズーム

接続図⇔線路図ズーム

光レベダイ⇔線路図ズーム

ブロダイ編集

芯線接続子図有無の確認

◆ストランドルートチェック

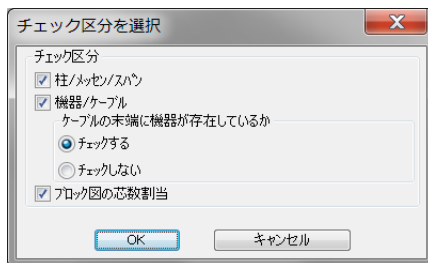
- ・光ケーブル
- 柱、メッセン、スパンの作図チェック
- 機器／ケーブルリンクチェック
- 芯数の割り当てチェック
- 逆方向のケーブルチェック（自動修正）

◆機器削除・移動・複写

- ・機器削除による、ケーブル自動接続。

◆ブロック図での機器変更

- ・ブロック図にて機器変更を実行すると、線路図に自動反映。



■機器ケーブル接続チェック

チェック項目それぞれに、検索ズームが可能。
チェック一覧はテキストファイルに出力。

図面の名称: DEMO 光.dwg

行	画面	種別	シンボ	名称	内容
22AC0	MESSEN-DM	メッセン			スパンが存在しないメッセンです。
11FAB0	MESSEN-DM	メッセン			スパンが存在しないメッセンです。
22AC0	MESSEN-DM	メッセン			拡張子一列目(ハンドル)値に問題のあるメッセンで
23EB	KAN	機器	HE_HET	HE-1	機器のIN側が未接続です。

自動修正 更新 閉じる

チェック一覧からは自動修復も可能。
(一部自動修復できない項目もあり)

管理・検索・表示機能

設備機器検索

機器の障害検索

指定機器のズーム表示

障害影響分析表示

機器接続情報表示

機器経路表示（上流）（下流）

空端子表示

◆ 光設備機器検索

- ・設備機器の位置を機器番号、共架柱などで検索表示、情報確認が可能。光施設の検索も可能。

◆ 設備機器表示

- ・施設管理画面からの線路図表示が可能。

◆ 接続情報表示

- ・選択した機器の接続情報、機器一覧を表示。
- ・線路図ルート表示、芯線接続図ルート表示。機器と芯を指示する事で接続状況（つながり）を強調表示。
- ＊上流検索も下流検索も可能。

◆ 空端子表示機能

- ・ドロップクロージャの空端子を検索し、情報表示可能。
- ・空端子リストから芯線接続図を表示可能。

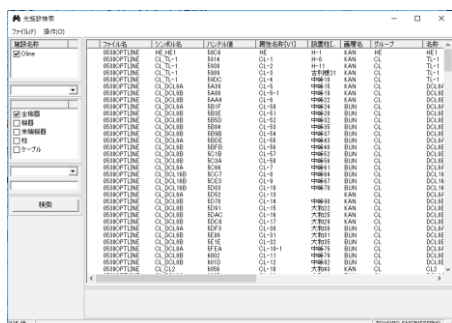
◆ 空芯表示機能

- ・指定区間における空芯を検索して強調表示が可能。

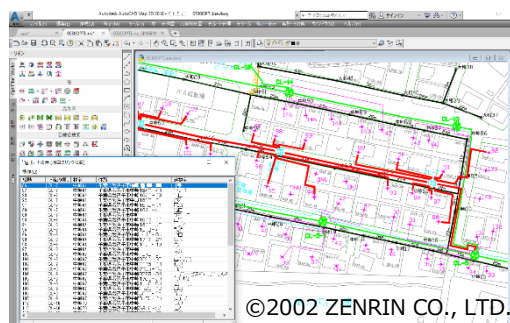
◆ 障害場所特定機能

- ・指定機器の距離を入力する事で障害場所をピンポイントで特定、ブロック図にも検索場所が表示される。

■ 施設検索機能

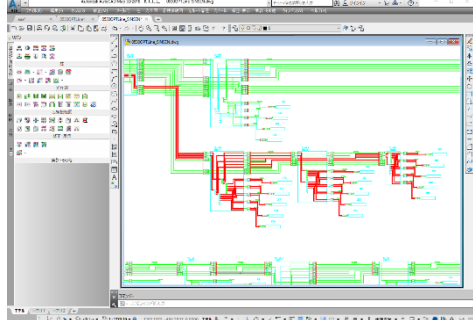


■ 経路表示機能（障害影響分析）

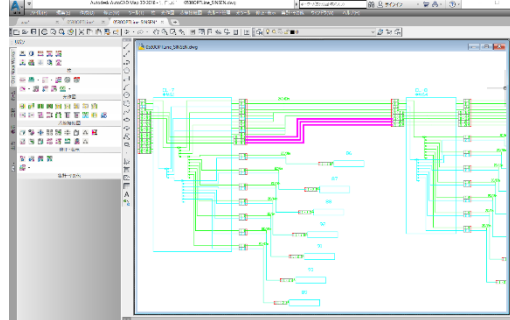


©2002 ZENRIN CO., LTD. Z04A-第819号

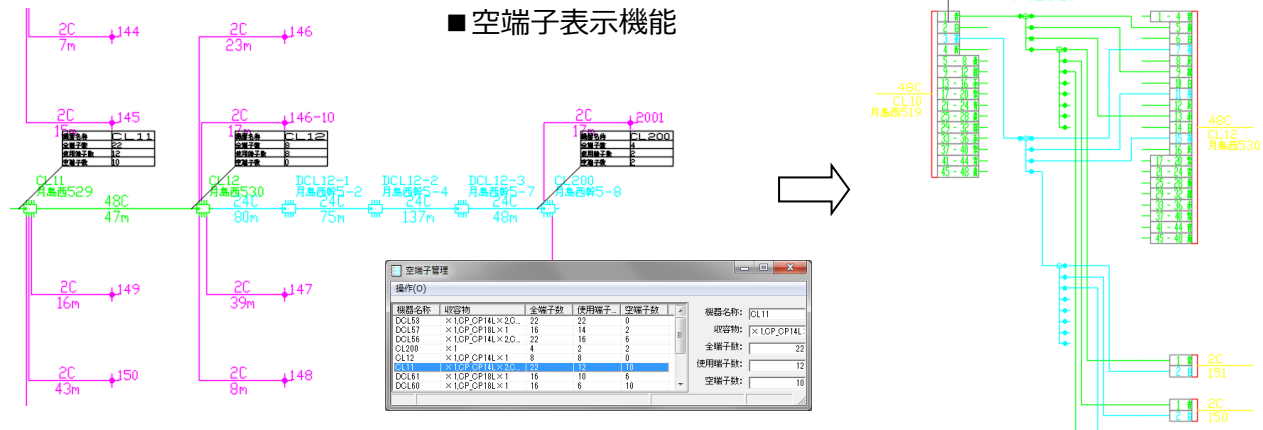
■ 空芯表示機能



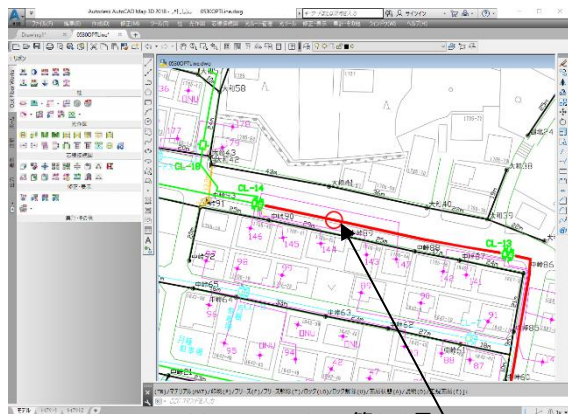
■ ルート表示機能



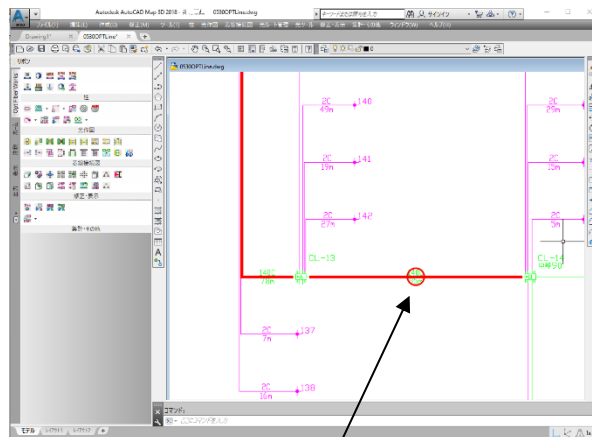
■ 空端子表示機能



■ 障害場所特定機能



ルート図上での障害場所



ブロック図上での障害場所

■ 行先検索機能

先頭機器 (HE) より末端機器までの接続情報を表示して
リスト抽出やピンポイント表示・ルート表示などが可能

内 行先検索

操作(O)	No	分類	種別	芯線番号()	行先機器	芯線番号	画層	属性値1	電柱名	ケーブル	SIN.SPT	SIN.CNC.	CP.CP1.	CP.CP18L	ロス(値)
	134	HE-1	151	CL7	3	CL7	KAN	CL7	月島52	884.1	5	0	0	0	0.330440
	135	HE-1	151	CL8	3	CL8	KAN	CL8	月島52	738.6	6	0	0	0	0.372240
	136	HE-1	151	CL9	3	CL9	KAN	CL9	月島501	1015.6	6	1	0	0	1.583040
	137	HE-1	151	CL10	3	CL10	KAN	CL10	月島519	1265.6	7	1	0	0	1.703840
	138	HE-1	151	DCL58	7	BUN	DCL58	1288.6	月島520	1288.6	8	1	0	0	1.728440
	139	HE-1	151	DCL59	2	BUN	DCL59	1318.6	月島521	1318.6	8	1	1	0	10.453840
	140	HE-1	151	134	2	DROP	134	1387.6	8	1	1	1	1	1	22.724440
	141	HE-1	151	135	2	DROP	135	1326.6	8	1	1	1	1	1	22.735240
	142	HE-1	151	136	2	DROP	136	1384.6	8	1	1	1	1	1	22.738240
	143	HE-1	151	137	2	DROP	137	1383.6	8	1	1	1	1	1	22.738640
	144	HE-1	151	DCL58	11	BUN	DCL58	1288.6	月島520	1288.6	8	1	0	0	1.727640
	145	HE-1	151	DCL59	11	BUN	DCL59	1318.6	月島521	1318.6	8	1	1	0	10.453840
	146	HE-1	151	DCL60	2	BUN	DCL60	1381.6	月島523	1381.6	8	1	1	0	10.446240
	147	HE-1	151	138	2	DROP	138	1387.6	8	1	1	1	1	1	22.749440
	148	HE-1	151	139	2	DROP	139	1386.6	8	1	1	1	1	1	22.747240
	149	HE-1	151	140	2	DROP	140	1402.6	8	1	1	1	1	1	22.750440
	150	HE-1	151	DCL58	15	BUN	DCL58	1288.6	月島520	1288.6	8	1	0	0	1.727640
	151	HE-1	151	DCL59	15	BUN	DCL59	1318.6	月島521	1318.6	8	1	1	0	10.453840
	152	HE-1	151	DCL60	15	BUN	DCL60	1381.6	月島523	1381.6	8	1	1	0	10.446240
	153	HE-1	151	DCL61	2	BUN	DCL61	1413.6	月島524	1413.6	8	1	1	0	10.452840
	154	HE-1	151	141	2	DROP	141	1425.6	8	1	1	1	1	1	22.755040
	155	HE-1	151	142	2	DROP	142	1415.6	8	1	1	1	1	1	22.753040
	156	HE-1	151	143	2	DROP	143	1423.6	8	1	1	1	1	1	22.754640
	157	HE-1	151	144	2	DROP	144	1420.6	8	1	1	1	1	1	22.754440
	158	HE-1	151	DCL58	2	BUN	DCL58	1288.6	月島520	1288.6	8	1	1	0	10.427640
	159	HE-1	151	DCL59	2	BUN	DCL59	1318.6	月島521	1318.6	8	1	1	0	22.729640
	160	HE-1	151	130	2	DROP	130	1311.6	8	1	1	0	0	0	22.732240
	161	HE-1	151	131	2	DROP	131	1305.6	8	1	1	0	0	0	22.731040
	162	HE-1	151	132	2	DROP	132	1329.6	8	1	1	0	0	0	22.735840
	163	HE-1	151	133	2	DROP	133								22.735840

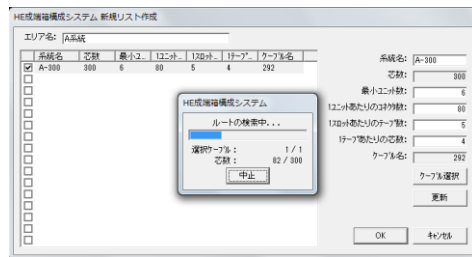
262件

各芯の末端機器までの接続芯番を
リスト表示

各機器間のケーブル長さ

成端箱構成表機能

HE成端箱の構成をリスト表示、各芯線の到達場所（末端機器やクロージャ止まりなど）を表示。



HE成端箱構成システム

操作(O)

エリア名: A系統

系統No.	芯線No.	CNTNo.	芯線No.	芯線No.	USE	USE(CAD)	分類	備考	距離
63	143	8	1	DCL44	DCL44	○		640	
64	144	8	1	DCL47	DCL47	○		794	
65	145	8	1	DCL47	DCL47	○		794	
66	146	8	2	DCL47	DCL47	○		794	
67	147	8	2	DCL47	DCL47	○		794	
68	148	8	2	DCL47	DCL47	○		794	
69	149	8	3	184,185,1	184,185,1	●●●●●		1897,1826,1891...	
70	150	8	3	DCL58	DCL58	○		1288	
71	151	8	3	184,185,1	184,185,1	●●●●●		1897,1826,1891...	
72	152	8	3	DCL58	DCL58	○		1288	
73	153	8	4	DCL58	DCL58	○		1288	
74	154	8	4	DCL58	DCL58	○		1288	
75	155	8	4	DCL58	DCL58	○		1288	
76	156	8	4	DCL58	DCL58	○		1288	
77	157	8	5	DCL58	DCL58	○		1288	
78	158	8	5	DCL58	DCL58	○		1288	
79	159	8	5	DCL58	DCL58	○		1288	
80	160	8	5	DCL58	DCL58	○		1288	
1-3	1	161	9	146,148,1	146,148,1	●●●●●		1623,1608,1639...	
	2	162	9	CL11	CL11	○		1553	
	3	163	9	146,148,1	146,148,1	●●●●●		1623,1608,1639...	
	4	164	9	CL11	CL11	○		1553	
	5	165	9	CL11	CL11	○		1553	
	6	166	9	CL11	CL11	○		1553	
	7	167	9	CL11	CL11	○		1553	
	8	168	9	CL11	CL11	○		1553	
	9	169	9	155,156,1	155,156,1	●●●●●		1485,1476,1478...	
	10	170	9	DCL63	DCL63	○		1417	

300件

芯線接続図、作成後に成端箱内の項目を設定して構成表を作成。

顧客・建物 検索

住民情報ツリー表示

指定建物のズーム表示

顧客・建物情報表示

世帯数カウント機能

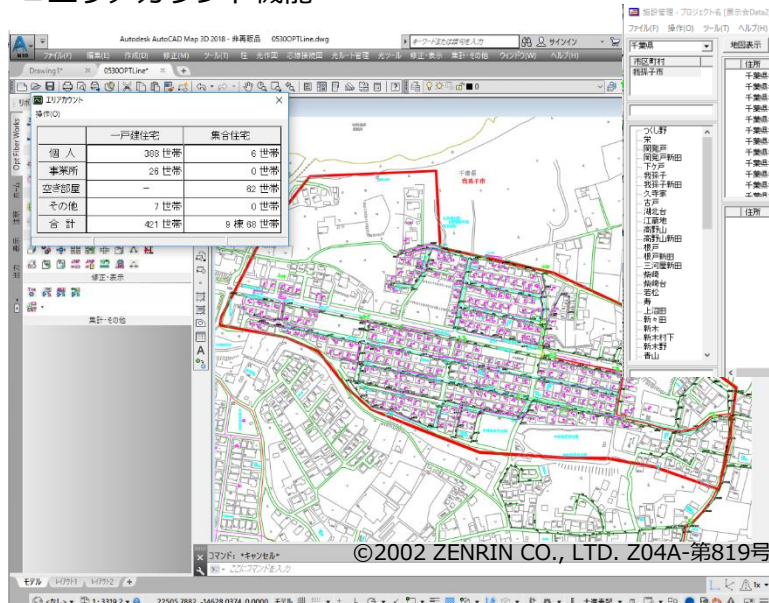
◆顧客施設管理機能（ゼンリン地図使用）

- ・住所情報や機器情報を検索するとリスト集計やルート図上のピンポイント表示が可能。

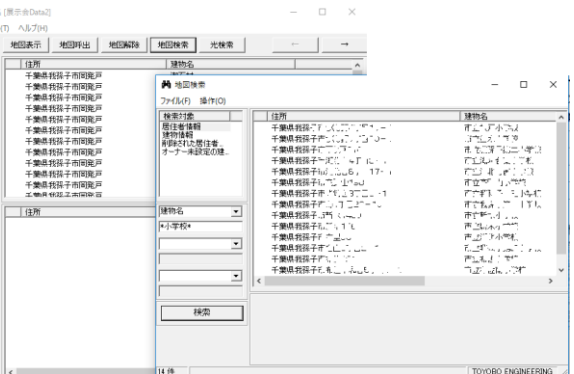
◆エリアカウント機能

- ・指定した範囲の、建物棟数や世帯数を集計。表示世帯数、棟数別にカウントし、集計データ一覧表も表示、エクセル出力することが可能。

■エリアカウント機能



■顧客施設管理機能



集計・更新・連続印刷 機能

共架柱一覧

加入者一覧

光線路図集計

光接続図集計

柱一覧更新

機器一覧更新

連続印刷

◆各種帳票の作成

- ・共架柱一覧表、仕様機器一覧表の作成。
- ・表計算ソフトで編集。任意のスタイルで作成。
- ・線路図集計（機器・柱数量やケーブル長）
- ・芯線接続ポイント集計（融着数やカプラ数）
- ・ロス計算（概算計算も対応）
- ・クロージャ間のケーブル長・種類

* 上記すべてエクセルへの出力が可能。

◆各種帳票の更新

- ・柱、機器一覧をエクセルへ出力で可能。
- エクセルで修正後CSVにてCADにインポート更新可能。

■同軸一括数量表作成 ～ 複数ファイル一括でコネクタ数算出

EA	EB
N-12C_TL2(C	12C-SA_BL(CNCT)
0	312
0	226
0	184
0	200
0	164

■ロス計算

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	
1	始点	西層	始点の芯線番号	融着	カプラ	カプラ	実長	終点	西層	終点の芯線番号	ロス値(db)	
2												
3	HE6	KAN		57	SIN_SP1	CP_CP14CP_CP18L		3524.4	6	HIKKOMI	1	22.48976
4												
5												
6												
7												

■光線路図集計 高速処理を実現

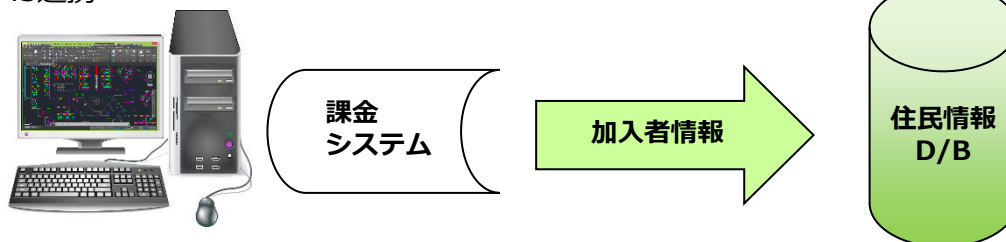
■連続印刷

ステップアップ

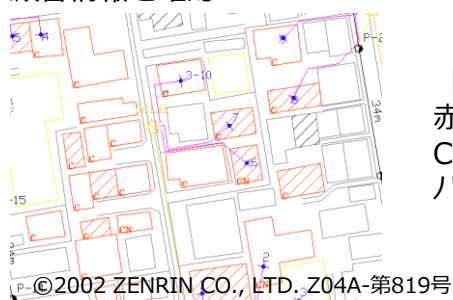
課金システム・線路監視システムとのデータリンクにより、建物に加入者色塗りや、加入者リスト作成、線路図（地図）の障害位置をピンポイント表示などが可能。

（要カスタマイズ）

■SMS連携



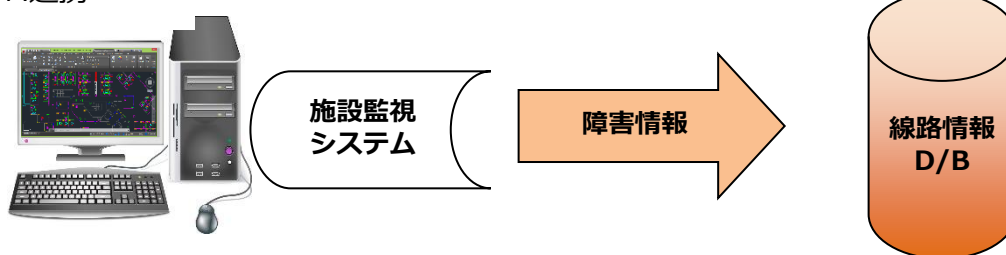
サービス区分による家枠色分け
顧客情報を確認



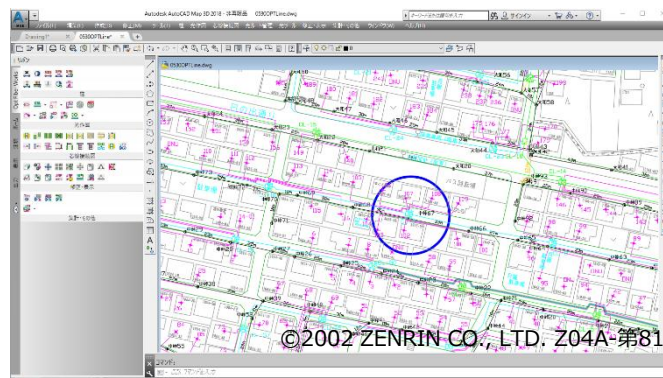
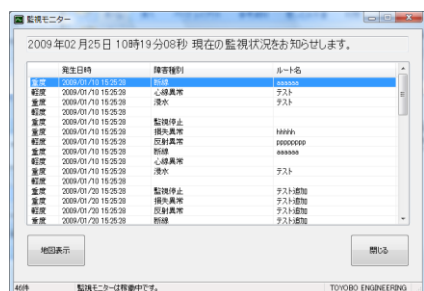
【 表示例 】
赤枠：加入者
C: テレビ N: NET T: TEL
ハッチング：電波障害 等

【加入者情報表示例】

■STM連携



障害発生情報を監視モニターに表示
CADの線路図(地図)上に障害位置を
表示することが可能。



動作環境

【64ビット版のみ】

■ ハードウェア

クロック周波数が3 GHz 以上のプロセッサ(ベース)、4 GHz 以上(ターボ)
16GB以上のメモリ
True Color 対応の1920×1080ディスプレイ
帯域幅106GB/秒の8GB GPU (DirectX12互換) ディスプレイカード
マイクロソフト社製マウスまたは互換製品
ネットワーク (AutoCAD Mapはダウンロードからのインストール)
.NET Framework バージョン8

■ ソフトウェア

Microsoft® Windows® 11 および Windows 10 バージョン 1809 以降
AutoCAD® Map 3D 2025 (AutoCAD including specialized toolsets)
Microsoft Office 2021以上

問い合わせ

東洋紡エンジニアリング株式会社

情報システム事業部

<http://www.toyobo-eng.co.jp/>

〒103-0001

東京都中央区日本橋小伝馬町7番10号

エムジー小伝馬町ビル

TEL (03)3661-1827 FAX (03)3661-3655

Mail : jk_info@toyobo-eng.co.jp